



EBAタイムス

3月 第41号

広島市立江波小学校 学校だより

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

41

学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心をもって
個性豊かに生活を創造する子どもの育成

平成22年度 教育課程

桜の花もほころび、日に日に春めいてくる今日この頃、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育活動にご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。おかげをもちまして本年度を無事終えることができました。感謝申し上げます。

さて、新学習指導要領は、平成23年度より全面実施されます。また、ひろしま型カリキュラムも22年度より全面実施されます。新学習指導要領の移行措置と広島型カリキュラムの全面実施、本校の教育計画をふまえて、来年度からの授業時間数をお知らせします。

○ 広島型カリキュラムにおける教科の新設と授業時間数

広島市では、広島型カリキュラム（広島市独自の教育計画）を22年度から、広島市の小・中学校で、**全面実施**します。


《広島型カリキュラム（小学校）》の主な内容は次のとおりです。



- (1) 5、6年生に「言語・数理運用科」及び「英語科」を教科として新設する。
- (2) 「言語・数理運用科」は年間35時間（週1時間）実施する。時数は、新学習指導要領における、「総合的な学習」の時間の35時間分をこれに充てる。
- (3) 「英語科」は、年間35時間（週1時間）実施する。時数は、新学習指導要領における、「総合的な学習」の時間のうちの外国語活動に充てられる35時間分をこれに充てる。
- (4) 1週間に3回（1回15分×3＝45分＝1時間）の帯時間を設ける。
・1～4年生では、国語、算数などの、基礎的な知識・技能の確実な習熟と定着を図る。5、6年生では、英語科の学習に充てる。

新学習指導要領は、言葉の力や体力の充実、理・数教育の充実などを意図しています。また、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着と、思考力、判断力、表現力の育成を重視しています。広島型カリキュラムは、そのねらいをより効果的に達成することを意図して開発されているものです。これらの趣旨を踏まえて教育活動を展開していきます。

《平成22年度》（新学習指導要領移行措置，広島型の実施）

学年	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計6年
国語	272 (8)	280 (8)	235 (6.7)	235 (6.7)	180 (5.1)	175 (5)	1377
社会	—	—	70 (2)	85 (2.4)	90 (2.6)	100 (2.9)	345
算数	136 (4)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	1011
理科	—	—	90 (2.6)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	405
生活	102 (3)	105 (3)	—	—	—	—	207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図工	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭	—	—	—	—	60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	102 (3)	105 (3)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	567
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特活	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合	— 	—	95 (2.7)	100 (2.9)	40 (1.1)	40 (1.1)	415
言語 数理	—	—	—	—	35 (1)	35 (1)	
英語 科	—	—	—	—	35 (1)	35 (1)	
合計	816 (24)	875 (25)	945 (27)	980 (28)	980 (28)	980 (28)	5576

※ ()の中の数字は，週当たりの実施時間数。

※ 5・6年では、広島型カリキュラムの「言語・数理運用科」を35時間、「英語科」を35時間実施している。総合的な学習の時間は、それに応じて減少し、40時間となっている。

※ 週当たりの実施時間数，総時間数は，21年度と変わりません。4月、できるだけ早く、新年度の時間割表をお知らせします。



《言語・数理運用科を設置するねらい》

(1) 【情報を取り出す力】言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり，数理的に処理したりして理解し，目的に応じて必要な情報を取り出すことができるようにする。

(2) 【思考・判断する力】取り出した情報を各教科等で身に付けた知識や経験と関連付けながら，筋道を立てて考え，判断することができるようにする。

(3) 【表現する力】自らの考えや意見をまとめ，言語や数学的な表現などを用いて，目的や相手に応じて，理由を示し，筋道を立てて表現することができるようにする。